

◎ 展開する事業群(1-1-5)

基本目標	1	子どもを育てる喜びが実感できる環境づくり
施策目標	(1)	母と子の健康づくり支援
基本施策分野	⑤	医療体制等の充実

事業名称	事業内容(細事業)	担当課	事業年度	18年度実績	17年度実績
乳幼児医療費助成	○就学前児童の医療費に係る一部負担金を助成 (再掲2-(1)-⑦)	子ども福祉	H17～21	(再掲2-(1)-⑦)	(再掲2-(1)-⑦)
医療体制の整備・充実	○休日応急診療所事業の推進	健康介護	H17～21	年間70日開設 受診者数 876人 6歳以下420人 7歳～15歳以下114人 16歳以上 342人 1日平均受診者数12人	年間69日開設 受診者数 843人 6歳以下 421人、7歳～15歳 115人、16歳以上 307人、1日平均受診者 約12人
	○地域医療体制の充実 (病院群輪番制・八幡市休日応急診療所)	健康介護	H17～21	病院群輪番制の利用 0人、八幡市休日応急診療所の利用 13人・府事業として、平成17年1月より、小児救急電話相談事業、平成17年10月より、小児救急医療体制(山城北保健所管内は、宇治徳洲会病院・第二岡本病院・田辺中央病院)で輪番体制がとられた。その他府の救急医療情報システムの活用をしていく。	病院群輪番制の利用 1人、八幡市休日応急診療所の利用 10人・府事業として、平成17年1月より、小児救急電話相談事業、平成17年10月より、小児救急医療体制(山城北保健所管内は、宇治徳洲会病院・第二岡本病院・田辺中央病院)で輪番体制がとられた。その他 府の救急医療情報システムの活用をしていく。
関係機関との連携強化	○関係機関との連携強化 (京都府保健医療計画における医療体制等の充実要請等)	健康介護	H17～21	京都府保健医療計画については、5年ごとの見直しがされており、次回は平成19年度の予定。休日・夜間・二次医療の整備を京都府が計画していくことを課題とし、市としては、近隣市町村と協力的な体制づくりを府と共同実施していく。	京都府保健医療計画については、5年ごとの見直しがされており、次回は平成19年度の予定。休日・夜間・二次医療の整備を京都府が計画していくことを課題とし、市としては、近隣市町村と協力的な体制づくりを府と共同実施していく。